

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-110533

(43)Date of publication of application : 23.04.1999

(51)Int.Cl.

G06T 1/00
 G06F 1/16
 H04N 1/00
 H04N 1/107

(21)Application number : 09-282942

(71)Applicant : MITSUMI ELECTRIC CO LTD

(22)Date of filing : 30.09.1997

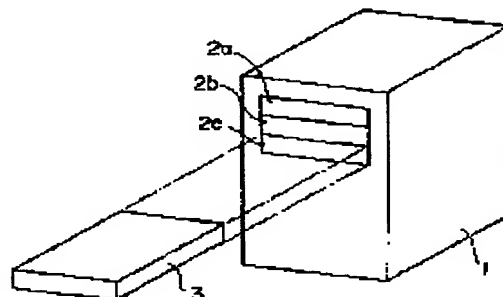
(72)Inventor : KOTANI OSAMU
 NAKAIZUMI TETSUO
 KOIKE KUNIO
 IWAKUMA NAOYA

(54) COMPUTER

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To connect an image reader to the main body of computer, without the use of external cable by providing a bay for peripheral equipment incorporation at one part of the main body of computer and mounting the image reader at this bay.

SOLUTION: At one part of a main body 1 of computer, plural bays 2a, 2b and 2c for peripheral equipment incorporation are provided, and a miniaturized image reader 3 is mounted at the idle bay 2c among these bays 2a, 2b and 2c. Then, a connector for connection at the rear end of that image reader 3 is connected to the internal connector of the main body 1 of computer. Thus, since no external cable is required for connecting the image reader 3 and the image reader 3 is built in the main body 1 of the computer, and no space is required for installation outside the main body 1 of computer, so that miniaturization can be attained.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-110533

(43) 公開日 平成11年(1999) 4月23日

(51) Int.Cl.⁶
G 0 6 T 1/00
G 0 6 F 1/16
H 0 4 N 1/00
1/107

識別記号

F I
G 0 6 F 15/64 3 2 0 A
H 0 4 N 1/00 D
G 0 6 F 1/00 3 1 2 M
H 0 4 N 1/04 A

審査請求 未請求 請求項の数 1 F D (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平9-282942

(22) 出願日 平成9年(1997) 9月30日

(71) 出願人 000006220

ミツミ電機株式会社

東京都調布市国領町8丁目8番地2

(72) 発明者 小谷 修

福岡県飯塚市大字立岩字帯田1049番地 九
州ミツミ株式会社内

(72) 発明者 中泉 哲郎

福岡県飯塚市大字立岩字帯田1049番地 九
州ミツミ株式会社内

(72) 発明者 小池 邦男

福岡県飯塚市大字立岩字帯田1049番地 九
州ミツミ株式会社内

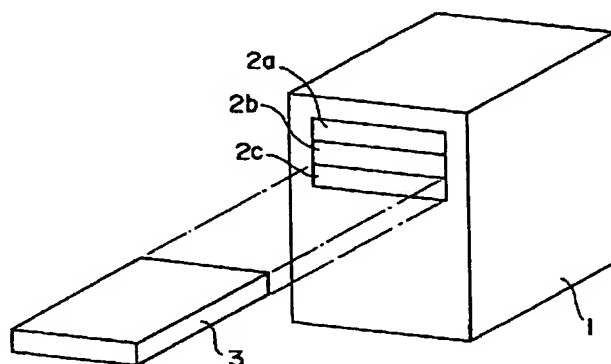
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 コンピュータ

(57) 【要約】

【課題】 本発明は、外部ケーブルを用いることなく画像読取装置をコンピュータ本体に接続でき、しかも画像読取装置の設置場所をコンピュータ本体の外部に要しないコンピュータを提供することを目的としている。

【解決手段】 コンピュータ本体1と、このコンピュータ本体の一部に設けられた周辺機器内蔵用のベイ2と、このベイに装着される画像読取装置3とを備えるように、コンピュータを構成する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 コンピュータ本体と、
このコンピュータ本体の一部に設けられた周辺機器内蔵用のベイと、
このベイに装着される画像読取装置とを備えることを特徴とするコンピュータ。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】 本発明は、画像読取装置を内蔵可能なコンピュータに関する。

【0002】

【従来の技術】 パーソナルコンピュータ（PC）等に画像入力する場合、周辺機器として画像読取装置が使用される。この種の画像読取装置には、例えばフラットベッド型、ハンディー型およびシートフィード型がある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 この種の画像読取装置は、PCとは独立した装置として比較的大型に製造され、専用のケーブルを用いてPCに接続されるように設定されている。このため、PC以外に設置場所を要し、また外部接続ケーブルを引き回す必要もあるので、PC周辺が雑然とする問題を残す。

【0004】 本発明は、この点を改善し、外部ケーブルを用いることなく画像読取装置をコンピュータ本体に接続でき、しかも画像読取装置の設置場所をコンピュータ本体の外部に要しないコンピュータを提供することを目的としている。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明の上記目的は、コンピュータ本体と、このコンピュータ本体の一部に設けられた周辺機器内蔵用のベイと、このベイに装着される画像読取装置とを備えることを特徴とするコンピュータで達成できる。

【0006】 PC等のコンピュータ本体には、周辺機器を内蔵するための複数のベイ（収容スペース）が設けられている。これら複数のベイは、周辺機器をフル装備しない場合、いくつかの空きがある。本発明では、この空きベイに小型な画像読取装置を装着する。この様にすれば、外部ケーブルを用いることなく画像読取装置をコンピュータ本体に接続でき、しかも画像読取装置の設置場所をコンピュータ本体の外部に必要としないで済む。

【0007】

【発明の実施の形態】 以下、図面に示した実施形態を参照して、本発明を詳細に説明する。図1は、本発明の一実施形態を示す斜視図である。この図において、1はコンピュータ本体、2a、2b、2cは周辺機器内蔵用の複数のベイである。ベイ2の幅が5インチであると、周辺機器として、例えば、3.5インチのフロッピーディスク（FD）を駆動するディスクドライブ（FDD）が装着できる。

【0008】 この様なベイ2の中には、空きスペースとなっているものもある。本発明では、この空きベイ、例えば2cに小型な画像読取装置3を装着する。幅5インチ（127mm）のベイ2に収容できる画像読取装置3の形状からすると、最大読み取り幅を、A6サイズの書類まで読み取り可能な、最大100mm～105mm程度に設定することができる。

【0009】 画像読取装置3はベイ2cに装着されることで、その後端の接続用コネクタ（図示せず）が、コンピュータ本体1の内部コネクタ（図示せず）に接続される。従って、画像読取装置3の接続に外部ケーブルを必要としない。また、画像読取装置3はコンピュータ本体1に内蔵されてしまうので、コンピュータ本体1の外部に設置スペースを要しない。

【0010】 画像読取装置3には種々のタイプがある。図2は、フラットベッド型の画像読取装置3aの例である。この場合、書類4、例えば名刺あるいは葉書は、引き出した画像読取装置3a上に載置され、画像読取装置3aをコンピュータ本体1内に挿入した状態で読み取られる。

【0011】 図3は、ハンディー型画像読取装置3bの例で、書類4は、引き出した画像読取装置3b先端の読み取り部分を通過させることで読み取られる。

【0012】 図4は、シートフィード型画像読取装置3cの例で、書類4は、コンピュータ本体1に内蔵された状態の画像読取装置3c内に送り込まれた状態で読み取られる。

【0013】

【発明の効果】 以上述べたように本発明によれば、外部ケーブルを用いることなく画像読取装置をコンピュータ本体に接続でき、しかも画像読取装置の設置場所をコンピュータ本体の外部に要しないコンピュータを提供することができる。この様な、コンピュータ内蔵の画像読取装置は、独立した外部設置型の画像読取装置に比べ小型で、低価格化が可能になる。しかも、コンピュータ内蔵とすれば、インターネット等の通信時に、写真、図面、文字等を簡単な準備で迅速に送信できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施形態を示す斜視図である。

【図2】 本発明をフラットベッド型画像読取装置に適用した側面図である。

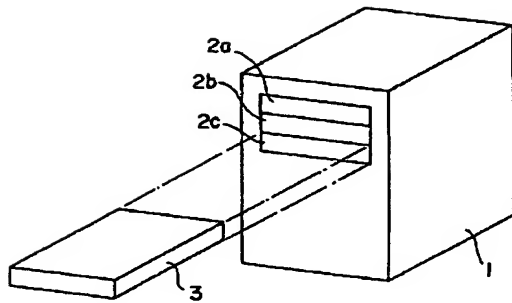
【図3】 本発明をハンディー型画像読取装置に適用した側面図である。

【図4】 本発明をシートフィード型画像読取装置に適用した側面図である。

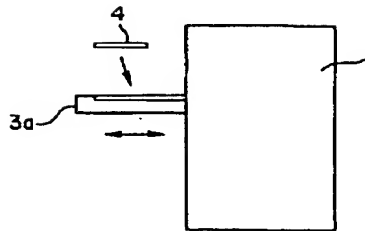
【符号の説明】

- 1 コンピュータ本体
- 2 周辺機器内蔵用ベイ
- 3 画像読取装置
- 4 書類

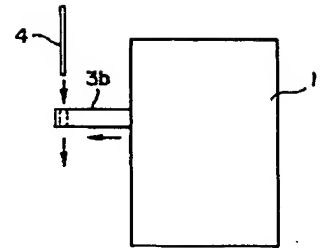
【図 1】



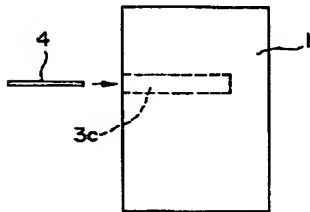
【図 2】



【図 3】



【図 4】



フロントページの続き

(72) 発明者 岩熊 直也
 福岡県飯塚市大字立岩字帯田1049番地 九
 州ミツミ株式会社内